

50周年記念特別企画を実現します!!

馬のすきな娘

かみこみひらやまだだほしき

馬のすきな娘

昔、水口に馬のすきな娘がありました。娘は馬かけ祭に出て毎年、一番をとっておりました。娘は美しく成長し、村の若者たちちは「結婚してほしい」と申し出ましたが、娘はいつも断っていました。家の人はこまり、娘に聞くと「すこし考え方を下さい」と言つたきり、部屋から出てこなくなってしまいました。心配した家の人々が、そと中をのぞくと、そこには娘はおらず、へびがぐるを巻いていました。へびはそのまま井戸の中に消えていってしまいました。

水口

おおきなカニとお坊さん

昔、鈴鹿の山に怪物のような蟹が生みつき、旅人や村の人たちをおそっては困らせしていました。そんな時、観音さまのお告げをうけたお坊さんがやってきて静かにお経をとなしました。蟹は涙を流して反省し、ばらばらにとけてしまいました。お坊さんは「蟹も反省したのだから、お墓をつくってあげなさい。それから、この蟹の甲らの形で船を作れば悪いことから逃れることができますよ。」と伝えました。己の場所は今でも「蟹塚」と呼ばれ「蟹が坂船」もた食べることができます。

土山

相模大平山の陀々法師池

今の甲賀中学校の近くに大平山という山がありました。その山に「陀々法師池」と呼ばれている池がありました。昔、陀々法師という、それは大きな、力のつよい怪人がいました。ある時、近江の土をほって駿河まで歩いて運びました。左足を水口町の飯道山に、右足を甲賀町の瓶が池におろしてひとまたぎした時、と中で足を引っかけてへこんだところがこの池になりました。そして最初に土をほってへこんだところが琵琶湖になり、土を置いたところが富士山になったということです。

甲賀

うそつきの話

昔、うそをついてはよろこんでいる人がいました。池の水がやくなつて底にコイがいっぱいいたと言つたり「お前の家が火事みたいだ」と言つたりするためだまされた村人は「信じたらあかん」と言い合いました。しかし、そのうそつきが病氣になり、「床下のソボの中を見てみよ」と言つて死んでしまいました。家族は「きっとお金が入つてゐるんだ」と楽しみにソボを取り出しましたが「これでウソのつきおさめ」と書いた紙だけが

あったそうです。

甲南

団子むこ

昔、となり村にてかけたときに団子をごちそうになつたおむこさんは、家へもどつたらおよめさんに作つてもらおうと思ひ「団子、団子」と言いながら帰りました。と中、大きな水たまりを「まいとこせ!」と声を出して飛びこえました。そしてそのまま「まいとこせ、まいとこせ」と言って家へ帰りました。およめさんに「まいとこせ作つてくれ」と言いましたが、およめさんにはわかりません。ちょうど家にある団子を見つけて「まいとこせはこれや!」と言いました。するとおよめさんは「これは団子ですよ」と大笑いました。

信楽

《参考文献》『甲賀のむかしばなし』「民話こうなん」

『甲賀のむかしばなし』より概要を作成

読み通帳使用ノ心得

ほん よ 本を読もう!



図書館
移動図書館
学校の図書室
へ行って
本を借りよう!
家にある本を
読みでモ
オッケー☆

本は
終わろう!
一冊、さいこまで

本を読み終わったら
読んだ日、本の題名
本を読んで鬼ったことを
書いていこう。



図書館や移動
図書館で
はんこを押して
もらあう。

各館のはんこは、
それぞれちがうぞ!

五十冊達成!!



読み通帳が
いっぱいに
なったら、
『みんなに紹介
したい一冊』
を書いて、
図書館へ行こう!

語り部忍者免許皆伝証

がもらえるよ!

ある日のこと

たぬ吉よ、
がんばって
あるのう…

お、お師匠さま!

ところでのぬ吉よ
一人前の忍びこそ
体力だけではダメ
なのじや

心技体

この忍びの里には
たくさんのお話が
かたり伝えられて
あるのじや!

今日の修行!!

昔話の語り部を
たずねて
学んでくるのじや!!!

語り部忍者修行

こうしてたぬ吉は

おかしなさが
昔話を探し、
旅立つのである



馬の好きな娘



順位	題名	思ったこと	はんこ
1	/		
2	/		
3	/		
4	/		
5	/		

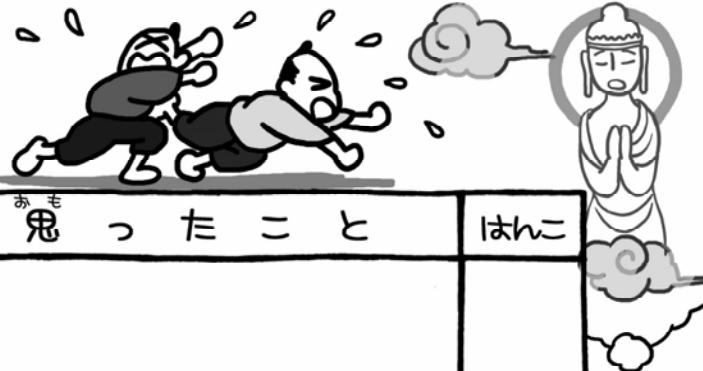


順位	題名	思ったこと	はんこ
?			
6	/		
7	/		
8	/		
9	/		
10	/		





大きなカニとお坊さん



月/日	題名	鬼ったこと	はんこ
11 /			
12 /			
13 /			
14 /			
15 /			

おとぎ話おとぎ話おとぎ話おとぎ話おとぎ話



月/日	題名	鬼ったこと	はんこ
16 /			
17 /			
18 /			
19 /			
20 /			





さがみおおひらやま

たたぼうしこ

相模大平山の陀々法師池



月/日	題名	あも 鬼ったこと	はんこ
21	/		
22	/		
23	/		
24	/		
25	/		



月/日	題名	あも 鬼ったこと	はんこ
26	/		
27	/		
28	/		
29	/		
30	/		





うそつきの話

はなし



月/日	題名	思ったこと	はんこ
31	/		
32	/		
33	/		
34	/		
35	/		



月/日	題名	思ったこと	はんこ
36	/		
37	/		
38	/		
39	/		
40	/		

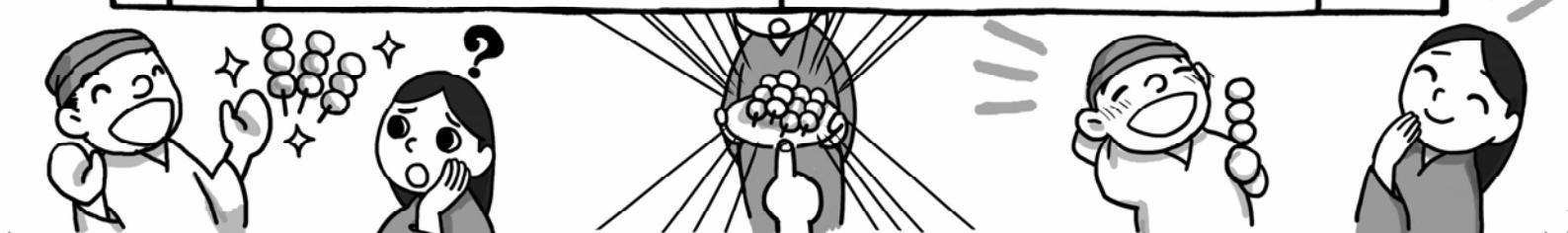


達成 だんせい
だんご

寸子むこ

月/日	題名	思ったこと	はんこ
41	/		
42	/		
43	/		
44	/		
45	/		

月/日	題名	思ったこと	はんこ
46	/		
47	/		
48	/		
49	/		
50	/		



An illustration of a white speech bubble with a grey outline, containing Japanese text. The text reads "みんなに ほん みたい本 題" (Everyone, book, like) and "紹介したい本 題" (Introduce, book, like). Below the main bubble is a smaller one containing the word "紹介" (introduction). There are also small labels with hiragana and kanji: "みんなに" (minna ni), "かい", "ほん", "みたい本", "題", "紹介", "かん", and "星".



きみの顔をかこう！

だい めい

かん そう
感 悅

このページを
コピーしても
いいかな?

はい
 いいえ

としょかん
コピーを図書館に
はってもいい?

はい
 いいえ

→50冊達成

おめでとう！

どうしょ つうちょう も こう か し な い と しょ かん い
この読書通帳を持って 甲賀市内の図書館に行くのじゃ。

い どう と しょ かん
移動図書館のときでもオッケーじゃぞ！

免許皆伝証がもらえるのじゃ。

氏名

年 ねん

卷八

小学校